

鼓童 小島千絵子 in くさつ 岩戸びらき

新しき年に輝く未来への岩戸を開く……

葦原中国(あしはらなかつくに)を追われたスサノオノミコトは高天原(たかまがはら)の太陽神アマテラスのもとに現れる。スサノオは姉アマテラスに正しき心を認められるが、勝ち誇り大暴れする……。荒ぶるスサノオに怖れをなしたアマテラスは、ついに天の岩戸に身を隠す。たちまち世界は暗闇に包まれ、あらゆる災いが満ちる。岩戸の前では神々の祈りの裏が始まる。

第一部 佐渡が姉妹
第二部 岩戸びらき

出演

小島千絵子 舞・和太鼓

TAH(ター) 和太鼓

和太鼓ユニット光 和太鼓・笛・三味線

菅野夏子 ドラム

和太鼓ユニットひとつ 和太鼓

浅井順子 ソプラノ

麻植美弥子 和琴・箏・十七絃

中路友恵 パーカッション

岩坂富美子 ピアノ・作曲・演出

藤田千代美 語り

Photo by 宮川 舞子

衣裳 飯森よしえ 手話通訳 たにぐちみちこ

2019年 2月17日(日) 開場 15:30 開演 16:00

草津市立 草津クリアホール (JR南草津駅東口から徒歩10分)

草津市野路六丁目15-11 TEL 077-564-5815

入場料 高校生以上 3,000円(前売り) 4,000円(当日)

小中学生・障害者(介助者も同等とする) 1,000円

■ e+(イープラス) <https://eplus.jp/sys/main.jsp>

お問い合わせ・ご予約

絲紫野工房(飯森)

TEL 090-5974-9128

〒520-2265 大津市大石富川4丁目4-15

iimori15tomi@kind.ocn.ne.jp

主催 鼓童 小島千絵子 岩戸びらき実行委員会

アートプランニングMYF

絲紫野工房 美音の会

後援 滋賀県 滋賀県教育委員会

草津市 草津市教育委員会

(一社)草津に麗しい文化芸術を育む会

協力 (公財)草津市コミュニティ事業団

◇プロフィール

小島千絵子 舞と太鼓



佐渡を拠点に世界で活動している太鼓芸能集団「鼓童」の名誉団員。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いている。鼓童の舞台と同時に新たな出会いを求め、ソロパフォーマンス「ゆきあひ」などを展開し、国内外のアーティスト、太鼓グループとの共同制作を繰り返している。道成寺物語をもとに、太鼓と舞の舞台作品作りや、2015年には初の写真集「襲の清姫物語」も発表した。歌舞伎女坊東玉三郎主演・演出の「アマテラス」では初代アメノウズメを演じ、鮮烈な印象をのこした。平成24年度文化庁文化交流使として、ヨーロッパ4カ国を訪問、日本の太鼓や踊りを紹介し各地で交流を深めた。2018年、菅野夏子との佐渡が姉妹プロデュース 佐渡、各地で開催している。

菅野夏子 ドラム



「芸能の島」と呼ばれる新潟県佐渡島で和太鼓、や喉に踊りなど、日本芸能に慣れ親しみ育つ。母は太鼓芸能集団「鼓童」の小島千絵子。

大学在学中にビッグバンド部でジャズドラムを始め、2014年3月にはロサンゼルス、サンフランシスコ、ハワイを演奏して巡る12日間のアメリカツアーを敢行。卒業後、民謡歌手伊藤多喜雄、元ブルハーツドラマー梶原徹也と共演、チンドン芸能社に所属するなど、多方面で活躍中。

和太鼓ユニット光

和太鼓・笛・三味線



活動20周年を迎える羽田康次(はだこうじ)、はだひかるによるユニット。「ひとの心をそっと照らし元気づける」をモットーに、全国ツアーなど

国内各地で公演活動を行う。愛知万博、伊勢神宮日本太鼓祭りなど様々なイベントに出演。山本寛常スーパーショー、宇崎竜童氏とのジョイントコンサートほか多彩なアーティストとの共演を行っている。また、アメリカ、オランダ、カタール、カナダ、上海(万博)、トルコ、香港などでも演奏。2017年、はだひかるがニューヨーク・カーネギーホールで公演。2018年、羽田康次がHAYATO DRUM MASTERSスペインツアー(全12公演)に参加。最新CDアルバム「和太鼓ユニット光〜旋律」は音楽配信され、世界中でダウンロードされている。

TAH(たー) 和太鼓



京都府出身。小学生の時、コンガ奏者の古谷哲也氏に教わることから打楽器の音に魅せられ、地元の和太鼓グループの指導者だった父親のもと、演奏活動を始め。

1994年、佐渡のプロ和太鼓集団「鼓童」に入座し、2000年までメンバーとして国内・海外公演・CD制作に参加。退団後は創作和太鼓アンサンブル「BURAI」を立ち上げ、ドラム、パーカッションなどを取り入れたユニークな演出で全国的に活動する。繊細さと大胆さを兼ねそなえ、力強さの中にも優しさのある音には定評がある。和太鼓の持つ音楽性と表現力の幅を追求するため、ダンス、演劇、声優、ものまね、落語など、ジャンルを問わず様々な公演に参加。自身の打法を「打真道」と称し、未来の和太鼓奏者の育成にも力を入れている。

和太鼓ユニットひとつ 和太鼓



京都府福知山市で活躍する男女4人の、個性あふれる和太鼓ユニット。ひとつの綺麗な音を出すのは本当に難しい。だけどそんな音を出したい。そして、観客と打ち手がひとつになり楽しくひとつの曲をみんなで奏でたい。そんな意味から、ユニット名「ひとつ」に。主に関西中心に他ジャンルとのコラボレーションを行ない、お寺での年越し大晦日ライブの自主公演、プロ和太鼓奏者を招いてのワークショップなどを開催。オリジナル曲での演奏、創作音楽舞踊劇など、活動の場を広げている。

浅井順子 ソプラノ



神戸女学院大学音楽学部声楽科卒業。大阪音楽大学にて合唱指揮を学ぶ。飯塚新人音楽コンクールグランプリ、バルマードロ(伊)コンクール、青山音楽賞、京都芸術祭賞など受賞歴多数。オペラ「椿姫」「シンデレラ」「蝶々夫人」のタイトルロールなど。京都市立京都堀川音楽高校非常勤講師。関西二期会会員。ムジカA国際音楽協会会員。

麻植美弥子 和琴・箏・十七絃



京都市出身。滋賀県草津市在住。3歳より祖母大仲勝子の指導で琴を始め。吉崎克彦氏師事。NHK邦楽オーディション合格。長谷津校記念第2回全国邦楽コンクール優秀賞、平成10年平和堂財団芸術奨励賞、国内外の作曲家作品初演等、ソリストとして多彩な演奏活動をイタリア・フランスをはじめ国際的に展開。即興演奏も行う。中島貞夫監督監修DVD等に音楽で参加。N響フルート奏者菅原潤氏とCD「Collaboration」、浅井順子氏・井伊亮子氏・岩坂富美子氏と4人でCD「和を奏でる-光」リリース。ムジカA国際音楽協会常任理事。一社草津に美しい文化芸術を育む会理事長。

中路友恵 パーカッション



滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、同志社女子大学音楽学部音楽科打楽器専攻を卒業。同大学特別専修課程修了。平和堂財団芸術奨励賞受賞。京都芸術祭において新人賞、毎日新聞社賞受賞。これまでにオーケストラ吹奏楽団、和太鼓集団とマリimba協奏曲等を共演。現在、マリimba・打楽器奏者として関西を中心に幅広いジャンルで活動中。また、吹奏楽指導や施設施設にて打楽器ワークショップの開催、後進の指導にも力を入れている。滋賀県立石山高等学校音楽科、相愛大学音楽学部、各非常勤講師。関西打楽器協会、滋賀音楽振興会、各理事。

岩坂富美子 ピアノ・作曲・演出



滋賀大学教育学部音楽研究室卒業。万葉集をテーマにした「恋の花語り」公演や金子みすゞの詩による連作など作編曲、委嘱曲多数。2014年京都芸術祭音楽部門毎日新聞社賞受賞。2015年語りと音楽「鳥は靴を履かない」(武部治代の詩による)初演。2016年大津京遷都1350年記念の音楽劇「夕波千鳥」上演に際しプロデュース。2017年CD「和を奏でる光」(ファウエム社よりリリース)に作曲・演奏で参加。2018年瀬田宗主主催神仏同祈願祭、記念コンサートで音楽劇「ヤマタノオロチ」作・作曲・上演。(近江神宮探検)クラシック、邦楽、舞、劇音楽などジャンルを越えて、さまざまなアーティストに楽曲を提供、共演している。京都音楽院講師。アカサス芸術教育研究所滋賀支部長。

藤田千代美 語り



関西芸術座演技部所属。2017年度&1995年度に大阪劇団協議会フェスティバル女優演技賞受賞。テレビ、ラジオにも出演。各局ドキュメンタリー番組のナレーション、語りでは和楽・日舞・詩吟との共演も多数。ナレーションでは、『奇跡のピアニスト・辻井伸行 飛翔への旋律』(BS朝日)で2010年日本民間放送連盟優秀賞受賞。『かあさんと呼ばれて〜原爆復興を支えた心の里親運動〜』(読売テレビ)で、2016年日本民間放送連盟優秀賞受賞。主な語りは和楽への語り/「古事記 音楽物語・ヤマタノオロチ」他。各地で朗読・演劇講座の講師を務め実践指導にも関わっている。

草津市立 草津クレアホール



同時開催！ 小島千絵子ワークショップ

2月16日(土)

踊り 10:00~12:00

太鼓(花八丈) 14:00~17:00

受講料(両方で)13000円

草津市立 草津クレアホール

17日(日)に成果発表も予定しています

稽古用のバチも販売しています

申し込み・お問い合わせは

090-5974-9128(飯森)

